

課題名 (タイトル) :

レプトン異常磁気能率の QED 摂動 10 次項の数値積分値の改良

利用者氏名 : 仁尾 真紀子

所属 : 仁科加速器研究センター 初田量子ハドロン物理学研究室

---

1. 本課題の研究の背景、目的、関係するプロジェクトとの関係

本研究では、FX100 においてプログラムの実行高速化のためのチューニングを実施した。2016 年から稼働した新しい HOKUSAI の試用期間中はプログラムの移行のための検証を行い、実行時間短縮のための高速化チューニングは上期に申請した時間で行う予定であった。しかし、一般課題 G15012 の報告書でものべたように、8 月までの実行結果が信用できないことがわかり、結果、高速化チューニングを 1 からやりなおすことになった。下期の課題申請までに、チューニングを終えるためには上期で分配されたコア時間では不足したため、9 月中のチューニングのためだけの利用を念頭に簡易課題利用を申請し、実行した。

利用の結果については一般課題 G15012 の報告書に述べた。